

小 論 文

埼玉大学教育学部

(令和七年度学校推薦型選抜)

問題用紙 一枚 答案用紙 一枚 下書用紙 一枚

注 意 事 項

- 一. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけない。
- 二. 枚数の不足や、印刷不鮮明なところがあれば申し出ること。
- 三. 解答は必ず答案用紙の指定された箇所に記入すること。
- 四. 答案用紙一枚ごとに必ず受験番号を記入すること。記入を忘れたり、誤った番号を記入したりした場合は失格となることがある。
- 五. 試験終了の合図があったら解答をやめ、筆記用具と消しゴムを置くこと。
- 六. 退室するときは、問題用紙を持ち帰ること。
- 七. 試験時間は九十分である。

(学校教育教員養成課程小学校コース言語文化専修国語分野)
(学校教育教員養成課程中学校コース言語文化専修国語分野)

第一問

国語科の授業において、「振り返り」を行うことには、どのような意義や効果があると考えられるか。具体例をあげながら、あなた自身の考えを述べなさい。字数は八百字以内（句読点を含む）とする。

下書用紙

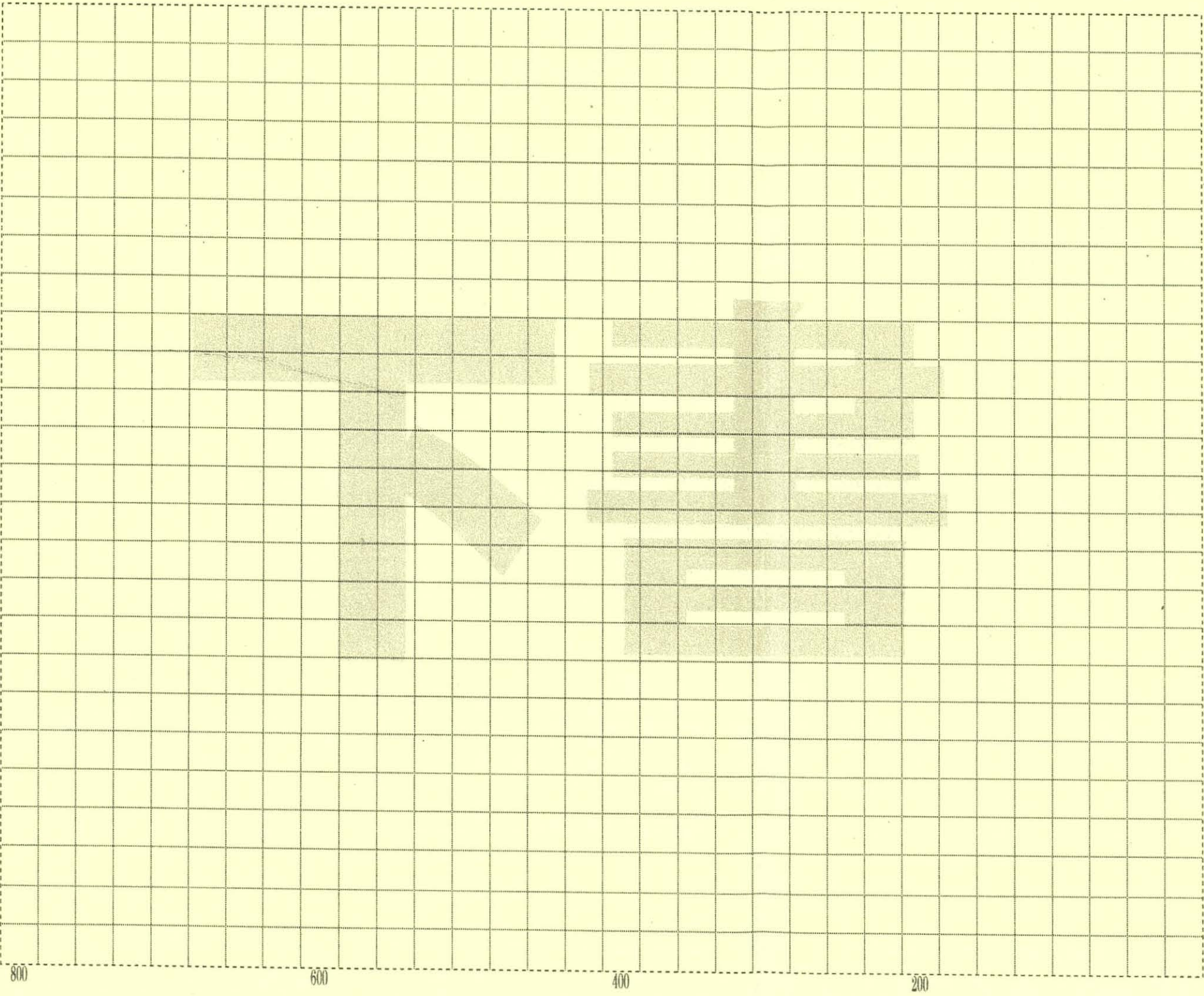
令和七年度埼玉大学教育学部学校推薦型選抜

注意事項

- 一 この下書用紙での解答は認められない。必ず答案用紙に解答を記入すること。
- 二 この下書用紙も答案用紙とともに提出すること。

受験
番号

--



(学校教育教員養成課程中学校コース言語文化専修国語分野)